

Mycoplasma hyorhinis

ブタの鼻腔、肺、関節から分離されるマイコプラズマ 多発性漿膜炎（胸膜炎、腹膜炎、心膜炎）、関節炎を引き起こす。培養細胞に感染報告の多い**主要6種の中の1種**。

培養条件が複雑な菌である為、多くの場合、**細胞を含まない培地中では増殖することができない**。

DNA染色では**球状粒子として観察され、細胞吸着の度合いは濃厚**で、同じ様に感染した他のマイコプラズマ (*M. orale*, *M. arginini*, *M. fermentans*, *A. laidlawii*) よりも蛍光は強く観察される。

この特徴から、強吸着タイプのマイコプラズマとしてDNA染色の陽性コントロールに使用される。

